

【表紙】	
【提出書類】	変更報告書NO.3
【根拠条文】	法第27条の25第1項
【提出先】	東海財務局長
【氏名又は名称】	OKURA株式会社 代表取締役 大倉 一枝
【住所又は本店所在地】	名古屋市千種区今池南17番4号
【報告義務発生日】	平成28年12月22日
【提出日】	平成29年1月4日
【提出者及び共同保有者の総数(名)】	2
【提出形態】	連名
【変更報告書提出事由】	株券等保有割合の1%以上の増加

第1【発行者に関する事項】

発行者の名称	東海エレクトロニクス株式会社
証券コード	8071
上場・店頭の別	上場
上場金融商品取引所	名古屋2部

第2【提出者に関する事項】

1【提出者（大量保有者） / 1】

(1)【提出者の概要】

【提出者（大量保有者）】

個人・法人の別	法人（株式会社）
氏名又は名称	OKURA株式会社
住所又は本店所在地	名古屋市千種区今池南17番4号
旧氏名又は名称	
旧住所又は本店所在地	

【個人の場合】

生年月日	
職業	
勤務先名称	
勤務先住所	

【法人の場合】

設立年月日	平成19年6月15日
代表者氏名	大倉 一枝
代表者役職	代表取締役
事業内容	有価証券及び動産の売買、管理

【事務上の連絡先】

事務上の連絡先及び担当者名	東海エレクトロニクス株式会社 山本 靖志
電話番号	052-261-3211

(2)【保有目的】

長期安定株主として、株式を長期保有するもの

(3)【重要提案行為等】

該当事項なし

(4)【上記提出者の保有株券等の内訳】

【保有株券等の数】

	法第27条の23 第3項本文	法第27条の23 第3項第1号	法第27条の23 第3項第2号
--	-------------------	--------------------	--------------------

株券又は投資証券等(株・口)		297,500		
新株予約権証券又は新投資口予約権証券等(株・口)	A		-	H
新株予約権付社債券(株)	B		-	I
対象有価証券カバードワラント	C			J
株券預託証券				
株券関連預託証券	D			K
株券信託受益証券				
株券関連信託受益証券	E			L
対象有価証券償還社債	F			M
他社株等転換株券	G			N
合計(株・口)	O	297,500	P	Q
信用取引により譲渡したことにより控除する株券等の数	R			
共同保有者間で引渡請求権等の権利が存在するものとして控除する株券等の数	S			
保有株券等の数(総数) (O+P+Q-R-S)	T			297,500
保有潜在株券等の数 (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M+N)	U			

【株券等保有割合】

発行済株式等総数(株・口) (平成28年12月22日現在)	V	2,360,263
上記提出者の株券等保有割合(%) (T/(U+V)×100)		12.60
直前の報告書に記載された株券等保有割合(%)		11.99

(5) 【当該株券等の発行者の発行する株券等に関する最近60日間の取得又は処分の状況】

年月日	株券等の種類	数量	割合	市場内外取引の別	取得又は処分の別	単価
平成28年12月22日	株券(普通株式)	2,100	0.09	市場内	取得	2590

(6) 【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

該当事項なし

(7) 【保有株券等の取得資金】

【取得資金の内訳】

自己資金額(W)(千円)	146,109
借入金額計(X)(千円)	636,350
その他金額計(Y)(千円)	

上記(Y)の内訳	
取得資金合計(千円)(W+X+Y)	782,459

【借入金の内訳】

名称(支店名)	業種	代表者氏名	所在地	借入目的	金額(千円)
大倉 偉作	個人		名古屋市瑞穂区	2	342,800
大倉 一枝	個人		名古屋市瑞穂区	2	293,550

【借入先の名称等】

名称(支店名)	代表者氏名	所在地

2 【提出者(大量保有者) / 2】

(1) 【提出者の概要】

【提出者(大量保有者)】

個人・法人の別	個人
氏名又は名称	大倉 慎
住所又は本店所在地	名古屋市名東区
旧氏名又は名称	
旧住所又は本店所在地	

【個人の場合】

生年月日	
職業	代表取締役社長
勤務先名称	東海エレクトロニクス株式会社
勤務先住所	名古屋市中区栄三丁目34番14号

【法人の場合】

設立年月日	
代表者氏名	
代表者役職	
事業内容	

【事務上の連絡先】

事務上の連絡先及び担当者名	東海エレクトロニクス株式会社 山本 靖志
電話番号	052-261-3211

(2) 【保有目的】

発行会社の役員であり、安定株主として保有しております。

(3) 【重要提案行為等】

該当事項なし

(4) 【上記提出者の保有株券等の内訳】

【保有株券等の数】

	法第27条の23 第3項本文	法第27条の23 第3項第1号	法第27条の23 第3項第2号
株券又は投資証券等(株・口)	7,000		1,200
新株予約権証券又は新投資口予約権証券等 (株・口)	A 6,800	-	H
新株予約権付社債券(株)	B	-	I
対象有価証券カバードワラント	C		J
株券預託証券			
株券関連預託証券	D		K
株券信託受益証券			
株券関連信託受益証券	E		L
対象有価証券償還社債	F		M
他社株等転換株券	G		N
合計(株・口)	O 13,800	P	Q 1,200
信用取引により譲渡したことにより 控除する株券等の数	R		
共同保有者間で引渡請求権等の権利が 存在するものとして控除する株券等の数	S		
保有株券等の数(総数) (O+P+Q-R-S)	T		15,000
保有潜在株券等の数 (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M+N)	U		6,800

【株券等保有割合】

発行済株式等総数(株・口) (平成28年12月22日現在)	V	2,360,263
上記提出者の株券等保有割合(%) (T/(U+V)×100)		0.63
直前の報告書に記載された 株券等保有割合(%)		0.18

(5) 【当該株券等の発行者の発行する株券等に関する最近60日間の取得又は処分の状況】

年月日	株券等の種類	数量	割合	市場内外取引の別	取得又は処分の別	単価

(6) 【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

大倉 慎は、未成年である長男：大倉 開、二男：大倉 佳 の親権者として各600株、計1,200株保有
--

(7) 【保有株券等の取得資金】

【取得資金の内訳】

自己資金額(W)(千円)	
借入金額計(X)(千円)	
その他金額計(Y)(千円)	
上記(Y)の内訳	平成9年5月20日 株式分割により800株取得(平成28年10月1日株式併合したため160株取得となる) 未成年である大倉 開と大倉 佳は、平成27年1月と平成28年1月に贈与により各600株、計1,200株取得 大倉 慎は、役員持株会にて平成28年12月22日までに2,800株取得 大倉 慎は、ストックオプションにより平成28年12月22日までに6,800株取得
取得資金合計(千円)(W+X+Y)	

【借入金の内訳】

名称(支店名)	業種	代表者氏名	所在地	借入目的	金額(千円)

【借入先の名称等】

名称(支店名)	代表者氏名	所在地

第3 【共同保有者に関する事項】

該当事項なし

第4 【提出者及び共同保有者に関する総括表】

1 【提出者及び共同保有者】

- (1) OKURA株式会社
- (2) 大倉 慎

2 【上記提出者及び共同保有者の保有株券等の内訳】

(1) 【保有株券等の数】

	法第27条の23 第3項本文	法第27条の23 第3項第1号	法第27条の23 第3項第2号
株券又は投資証券等(株・口)	304,500		1,200
新株予約権証券又は新投資口予約権証券等(株・口)	A 6,800	-	H
新株予約権付社債券(株)	B	-	I
対象有価証券カバードワラント	C		J
株券預託証券			
株券関連預託証券	D		K
株券信託受益証券			

株券関連信託受益証券	E		L	
対象有価証券償還社債	F		M	
他社株等転換株券	G		N	
合計(株・口)	O	311,300	P	Q 1,200
信用取引により譲渡したことにより 控除する株券等の数	R			
共同保有者間で引渡請求権等の権利が 存在するものとして控除する株券等の数	S			
保有株券等の数(総数) (O+P+Q-R-S)	T			312,500
保有潜在株券等の数 (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M+N)	U			6,800

大倉 慎は、未成年である長男：大倉 開、二男：大倉 佳 の親権者として各600株、計1,200株保有

(2) 【株券等保有割合】

発行済株式等総数(株・口) (平成28年12月22日現在)	V	2,360,263
上記提出者の株券等保有割合(%) (T/(U+V) × 100)		13.20
直前の報告書に記載された 株券等保有割合(%)		12.17

(3) 【共同保有における株券等保有割合の内訳】

提出者及び共同保有者名	保有株券等の数(総数) (株・口)	株券等保有割合(%)
OKURA株式会社	297,500	12.60
大倉 慎	15,000	0.63
合計	312,500	13.20